
失

透之 皓

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

失

【Nコード】

N04670

【作者名】

透之 皓

【あらすじ】

「ほろ苦い夏の恋」

私にとっては…

涙が零れた

一滴の涙が

温かい

悲しい

君の涙が零れ落ちたんだ

冬

なのに温かくて

君と手を繋ぎながら帰って

笑いながらすごしてた。

ふと

風が吹いた

ただ

それだけのはずだった

君の目に

始めた浮かんだ

それは

悲しい…苦しいものでした

君は

愛しい者を見て

愛しかった者を見て

本当の涙を流した。

私の心は

苦しくて…辛くて

苦い、苦い

ほろ苦いはずの心でした。

よく聞く

「ほろ苦い夏の恋」

私にとっては

「苦すぎる冬の恋」でした。

優しい君の

優しい涙

私には出来ない

彼女だから

だから

君を見守りたい。

（後書き）

5 作品目かな？

季節もの…季節のカンジを入れたのを作ってみました。
意味ありませんでしたね〜

「ほろ苦い夏の恋」

そんなのあつたっけって感じですよね
私もそうですから。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0467o/>

失

2010年10月11日14時28分発行